

新井中央小だより

ホームページ <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/araich-s/otayori/index.html>メールアドレス chuou@ac.city.myoko.niigata.jp

No. 278

2022(令和4)年12月23日

自らを奮い立たせる

今回のサッカーワールドカップカタール大会での日本チームの大活躍、夢中になられた方も多かったことと思います。「Bravo!(ブラボー)」等の名言(?)も多く取り上げられました。

個人的にはスペイン戦で逆転ゴールを決めた田中碧(たなか あお)選手の「自分を信じていた」という言葉が特に印象的でしたが、これに近いニュアンスの言葉は森保監督をはじめ多くの選手からも聞こえてきました。チームとして前向きで強い気持ちを共有する言葉をもっていたのだと思います。勿論、その自信や強い気持ちには、これまでの努力の積み重ねや実績、といった裏付けがあることも確かですが、後ろ向きな考え方から抜け出すパワー、自らを奮い立たせるために言葉で精神を引っ張り上げるような側面も大切なのだと再認識させられました。

一方、11月に行われた第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会(クイーンズ駅伝)における、当校の卒業生小海遥(こかい はるか)さんのエース区間での力走も、大きな励みや勇気・希望を子どもたちに与えてくれました。小海選手は8年前の卒業生。決して遠い世界の人ではなく、「自分もみんなも あかるく うれしく よかったね」の合い言葉の下、この体育館やグラウンドで走ったり、縦割り班でなかよし遠足に行ったりして小学校生活を過ごした先輩です。また、お隣上越市の出身の坂詰姫野(さかつめ ひめの)さんは、10月の全日本テニス選手権大会女子シングルスで優勝。北京オリンピック スノーボード女子ハーフパイプでの冨田せなさん・るきさん姉妹の活躍も、今年の出来事です。この1年だけでも郷土の先輩が日本で、世界で、大活躍しています。是非、先輩たちの活躍を「私にもできる」という、自らを奮い立たせる力やきっかけにしてほしいと思います。

本日の終業式では、上述のような話をしながら、1年を振り返り、希望と意欲いっぱいの子供たちを迎えられるように、子どもたちに話をしました。いよいよ年の瀬、それぞれのご家庭で、穏やかに和やかに新年を迎えられますこととお祈りいたします。いよいよ降雪の時期になります。「まずは、命」です。以下、ご理解・ご協力をお願いします。(校長 村治 隆夫)

冬道 安全な登下校を!

本格的に雪が降ると、歩道や交差点にも雪が残り、道幅が狭くなります。雪の壁が高くなり、ドライバーの死角も増えます。状況を見て、学校では以下の指導を行います。ご家庭でも、お声掛けをお願いします。

- (1) 視野を広げて安全確認を行いやすいように、また、とっさの時に身を守ることができるように、傘は使わず、防寒着や帽子などを着用して登下校する。
- (2) 落雪が起こりそうな建物の軒下、流雪溝の蓋がある所などは、よけるようにする。
- (3) 雪玉を投げる、雪山に登る、除雪車に近づく、広がって歩くなど危険な行為はしない。
- (4) 滑って、バランスを崩しても対応できるように、ポケットに手を入れない。

車での送迎 事故防止に御協力を!

怪我や通院等で、車での送迎をされる際、降雪期は駐車場が狭くなり、ご迷惑をおかけしますが、子どもたちや道路を通行される方の安全確保のため、次のことをお願いいたします。

- (1) 校門付近(特にカーブ途中)での停車、乗降車は大変危険なので、しないでください。
- (2) 児童在校時間帯、除雪車・緊急車両・バス以外の車両は、校門(正面)から出入りできません。通院等で、どうしてもお子さんの送迎が必要な場合は、体育館側の入り口から入り、校地内の駐車場でお願いします。その際は、くれぐれも安全第一、最徐行でお願いします。